

赤鬼たちの思いを乗せて



バスでいざ甲子園へ

▲草津PAで横に並び本校応援団のバス。何十台というバスが甲子園球場へと向かった。



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号



37

今回の全校応援では長浜駅、米原駅、学校、彦根駅、近江八幡駅の5か所から合わせて24台のバスが本校生徒を乗せて発車した。途中1・2年生は草津PA、3年生は菩提寺PAでそれぞれ休憩を行ったのちに甲子園球場へ向かった。往路の車内では飲料水や甲子園の入場チケットが配布されたほか、約30分にわたって先生と野球部員からのメッセージや応援に関する注意事項などを収録したビデオが流された。



▲復路のバス内で配布された軽食だ。14日に行われる青森県代表である私立の青森山田高校との試合でもバスが運行される予定だ。

8月8日に阪神甲子園球場で行われた長崎県代表の波佐見高校との試合は全校応援となり、多くの本校生徒が球場に足を運んだ。5か所の出発地から多くのバスが甲子園球場へと向かい、早朝の出発にも関わらずバスは多くの本校生徒で満員となった。

復路の車内では軽食とパック入りのお茶が配布され、休憩は吹田SAで行われた。生徒たちは長時間の応援や早起きのために疲れを隠せない様子でバスに乗り込み、走行中の車内では眠っている生徒もいた。

14日に行われる青森県代表である私立の青森山田高校との試合でもバスが運行される予定だ。

▲試合が終わり、喜びを胸にバスへと乗り込む生徒



▲生徒たちは甲子園での初勝利に期待を込めて甲子園球場へと足を運んだ。



▲試合が終わり、喜びを胸にバスへと乗り込む生徒